

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第88回)

実施日時 : 2018年11月28日(水)10:30~15:00
 参加者 : 豊田先生、金子先生、廣岡先生、三木先生 + クラブ員(20) = 24名
 活動場所 : 園芸療法ガーデン、東作業室
 スケジュール : 10:30~ 各班の作業(展示ゾーンの花壇づくりなど)
 12:00~ 昼食をとりながら懇親 <以後、東作業室>
 13:20~ ミニ講座『冬を彩るワンユニットギャザリングを作しましょう』
 講師 ; 西口さん (18後~19前)



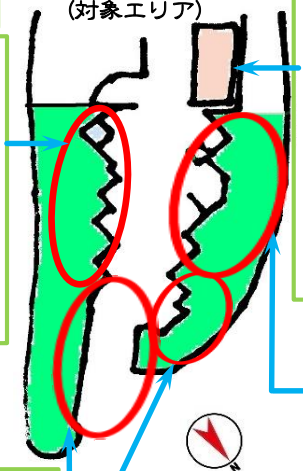
前日の雨の予報が幸いにも裏切られ、曇り空でしたが比較的暖かい日になりました。
 当面の目標のALPHA祭に向け、年初から取り組んできたリノベーション計画は、先生方のご指導とメンバーの努力により、目に見えた“かたち”になったように思います。
 今後の維持管理や向上への工夫が課題ですが、多くの方に楽しんでいただけるよう、メンバーも楽しみながら取り組んでいけたらと思っています。
 そして、皆さんの笑顔を記憶し、豊田先生の受賞の記念に集合写真を撮り、今日の作業は終了です。

昼食時から東作業室に移動、Oさん、Mさんの温かいトン汁や持ち寄りの柿、黒豆など季節を味わいました。
 ミニ講座は、メンバーの西口さんのギャザリング体験。わかりやすい説明を聴きながら、初挑戦のメンバーの視線は、ピオラやスイートアリッサムなどをミズゴケを使いながら、纏めていく講師の手先に集中します。
 好みのピオラを選び、いよいよ実践です。苗の根の感触を感じながら姿を整え、作成終了後、成長を楽しみに作品ともに写真に納まりました。
 大変お疲れさまでした。世話人:植田(11/30記)岡野・三宅



班のコーナー

概略図 (対象エリア)



2班 <音の花壇>

10月からの除草や先生達の剪定の甲斐があって、1班の花壇へと続くエリアは スッキリとなりました。隠れていたツブキも姿を現しました。風が通り抜ける落ち着いたエリアとして維持して行きたいと思えます。

- 11月の活動内容
- ・エリア内の除草
 - ・スレインの枯れ葉の除去
- 12月の活動予定
- ・エリア内の除草

<Fさん記>



1班 <色の花壇・触れる花壇>

・周囲のコメダガシワやメインのコニファーがすっきりと剪定され、ヒューケラ、オリヅランやラセンイ、ダイコンドラ、モクピヤツウなどは元気です。

・今日は、冬に備え、一年草のポーチュラカ、ニチニチソウやまだ色鮮やかコリウスの引き抜きなどを行い、豊田先生に用意していただいたミニハボタンやパンジーの植え付けを行いました。

・また、金子先生や廣岡先生、三木先生もご一緒に植え付け、枯れ葉除去、周囲の樹木の剪定作業などに加わっていただきました。

・なお、今後の予定は、残りの一年草の引き抜き後の植栽と一部植物の入れ替えに伴う植物パネルの変更について、班内で検討したいと考えています。 <Aさん記>



4班 <創作・メンテ>

4班の11月の活動報告は以下の通りです。
 ・今後の活動に関して、園芸療法ガーデンの現状をチェックしながら検討しました。
 ・まず豊田先生から、正面に設置されている「園芸療法ガーデン」の銘板の修理が提案されました。
 ・またメンバーからは、木製プランターの製作や木製椅子の補修などの案も出されました。
 ・今後は先生とも相談しながら内容や方法などを検討していきたいと考えています。
 よろしくをお願いします。

<Sさん記>

3班 <香り・味覚の花壇>

ブルーベリーの紅葉が美しく、香りのガーデンにも秋が訪れていました。

3班の11月の作業は、
 ・ラベンダー、ローズマリー、アオキ等の剪定を豊田先生にいただきました。
 ・ラベルが一部傷つき、4班のSさんなどに交換していただく。

・セルパチコは元気に黄色い花を咲かせ種もついているので、種を飛ばさないように少し剪定。
 ・ベルガモットはうどんこ病のようなので根元からカット、下には新芽が出ていました。

・嬉しいことに、フェンネル、ラベンダー、ポリジのかわいい芽を発見し喜びあいました。
 ・他は全員で除草。

来月以降は
 ・レモングラスとレモンバーベナの寒さ対策。
 ・堆肥の補充等
 以上、どうぞよろしくお願いします。

<Kさん記>



今後の予定

毎月 第4水曜日 (変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)

ただし12/19*は第3水曜日

12/19* 1/23 2/27 3/27